

6

2016-2017

JUNE

Vol.12

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信 6月号



ROTARY
SERVING
HUMANITY

The Ideal of service

— ロータリーの根幹精神 —

CONTENTS

- 01 ガバナーメッセージ
ロータリー親睦活動月間
- 02 クラブ社会奉仕委員長会議 報告
- 03 青少年交換 米子・広島研修 報告
- 04 IM第4組 ロータリーデー 報告
- 05 IM第7組 ロータリーデー 報告
- 06 IM第8組 ロータリーデー 報告
- 07 ロータリー学友会 加盟認証状伝達式 報告
- 08 コーディネーターニュース
- 09 米山記念館便り
- 10 「ロータリーの友」誌 推奨記事のご紹介
- 11 米山奨学委員会／ロータリー財団
- 12 ロータリー財団 寄付状況
- 14 米山奨学会 寄付状況
- 16 2017年4月 会員数・出席報告
- 17 文庫通信
- 18 敬弔／お知らせ

Rotary



ガバナーメッセージ ロータリー親睦活動月間に寄せて

国際ロータリー 第2660地区 ガバナー

松本 進也

(大阪北RC)



「ロータリー親睦活動月間」とは、レクリエーションや職業で同じ関心を持つロータリアン同士の国際的な親睦と親善の重要性を認識し、親睦活動への参加を促し、親睦活動プログラムへの理解を促すための月間です。

RI理事会は、プロジェクト、活動、行事を通じてこの月間を祝うよう、これらのグループに奨励しています。

ロータリー親睦活動の起源はエスペラント語に関心を持つロータリアンが集まつたことをきっかけに1928年に始まりました。その後、1947年には、ボートに関心のあるロータリアンのグループが、自分たちの船にロータリーの旗を掲げ、自らをロータリアンの国際ヨット親睦グループと名乗りました。親睦活動の種類は、時を経るごとに増えて参りましたが、その目的は今日も変わっていません。それは、親睦の下にロータリアンのつながりを築き、趣味や職業に関連した活動を楽しむ機会を提供することです。

RIでは、親睦活動グループの結成に関する方針を定めています。新たに結成を望むグループは、公式認定を受ける前に、RI理事会による審査を受ける必要があります。理事会による承認後、親睦グループはRIから独立し、独自の規定、会費、管理体制をもって運営されることとなります。会員資格を有するのは、ロータリアン、ロータリアンの配偶者、およびローターアクターです。

日本では約80のグループが存在しています。ヨット、囲碁、切手収集、ランニングとフィットネスなどがあり、趣味とレクリエーションによりそれぞれの目的は異なりますが、すべてのグループが同じ哲学や根底にある思想すなわちロータリーの精神を共有して、世界的規模で活動しています。例えば、皆様のクラブにも、6月3日、4日に台湾で開催される「第18回ロータリー国際囲碁大会」や、6月23日に札幌で開催予定の「第27回日本ロータリー親睦ゴルフ北海道大会」のご案内が届いていると思いますが、これらもロータリー親睦活動の一つです。

ロータリー親睦活動については、RIのウェブサイトや国際大会のブースなどで知ることができますので、

是非同じ趣味を通じての生涯の仲間を見つけて頂ければと思います。

RIが定めた月間テーマに基づきこの1年間、綴って参りましたガバナーメッセージも本稿で最終となりました。皆様の理解を深める一助になりましたら幸甚です。振り返るとRIでは2016年の規定審議会のクラブに柔軟性を持たせる決定が採択され、地区では地区戦略計画委員会が立案したIM再編成とガバナー補佐選出方法の変更が決議されるという非常に大きな出来事がございました。また日本で最初である地区ロータリー学友会の創設、82クラブ目の新クラブである大阪水都RCの旗揚げ、当地区9番目のIACとなる大阪中之島RCが提唱クラブを務める開明中学校・高等学校IACの結成と、組織上の変革を迎えた年でもありました。

現在、ロータリーは変革の激流の最中であります。次年度イアン・ライズリー RI会長テーマは「ロータリー：変化をもたらす」であり、片山勉ガバナーエレクトはガバナースローガンを「個性を活かし、参加しよう」と策定されました。

我々は時代にあった変化を歓迎しなければなりません。しかし、"The Ideal of service"に示される我々の根幹精神は決して変わることはありません。例会に出席すること、奉仕活動に参加すること、今月のテーマである親睦活動により、理解を深めること。いずれもロータリアンとしての基本であります。是非、このような激動の時代だからこそ、基本に立ち返り、ロータリアンライフを楽しんで頂ければと思います。その集大成が年に1度の国際大会です。第2660地区からは約140名の参加を予定しています。財団100周年を記念し、アトランタで開催されます。大阪ナイトも実施予定です。

是非アトランタで皆様にお会いできますことを楽しみにしております。

最後に、様々な事案があった一年でしたが、つがなく最後の一ヶ月を迎えようとしておりますのも、ひとえに皆様からのご支援、ご協力の賜物でございます。この場をお借りして心より御礼を申し上げます。ありがとうございました。

第2回 クラブ社会奉仕委員長会議 報告

社会奉仕委員会 副委員長

望田成彦

(摂津RC)

日時 平成29年5月13日(土) 14:00~16:00

会場 大阪府社会福祉会館401号室

前年度は熊本地震の発生直後、また当日にも2度目の本震が発生する中で開催されました。今年度はその熊本地震の復興支援なども行ったこと等も含め、松本ガバナー年度の社会奉仕委員会活動の集大成として、現・次年度の各クラブ社会奉仕委員長を対象に、松本ガバナー、片山ガバナーエレクト、山本ガバナーノミニー、福家パストガバナー、ガバナー補佐、ガバナー補佐エレクトの皆さま、浜田地区代表幹事、地区研修委員の皆さま、宮里委員長をはじめとするロータリー財団委員会の皆さまにご出席頂き開催いたしました。

松本ガバナーに開会のご挨拶を頂いた後、小林委員長より「R I D 2660地区ロータリー財団100周年記念事業【阿蘇神社復興支援プロジェクト(熊本大分ツアーリー)報告】」が行われました。色々なご意見を頂戴しながらも、最終的に81クラブからご承認をいただき滞りなくプロジェクトが実施されたこと、第2720地区大会で、前田眞実ガバナーより御礼の言葉を頂いたこと、地区大会の壇上で片山ガバナーエレクトへ感謝状が贈呈されたことをきっちりと見届けたという報告がなされました。

ロータリー財団委員会の岩佐嘉昭委員により行われました「社会奉仕と財団補助金」をテーマとするセミナーでは、申請の条件や、補助金を使用した事業例を判りやすくお伝えしていただきました。次年度はより多くの申請があるのではと期待しております。

委員会から各クラブへの情報提供のひとつとして、一般財団法人児童虐待防止機構理事長の島田妙子様よ

り「虐待の縁を生き抜いて～人にも自分にもあたらぬ社会を目指して～」のテーマでご講演頂きました。

今年1月に放送され、ご自身が制作協力をされた篠原涼子さん主演ドラマ「愛を乞うひと」の話を始め、ご自身の体験談、若くして訪れた人生の岐路と恩師との出会いなどを、ストレートな表現でお話しされ、現在はDV被害者だけでは無く、加害者の支援をアンガーマネジメントファシリテーターとして行っていることなどをお話し頂きました。時間が限られていたので細かいところまではお話し頂けませんでしたが、今後も機会がある毎に、また、各クラブでもお話し頂けたら素晴らしいと思います。

地区の事業報告では、塩尻明夫委員より地区献血の報告を、榎原一滋委員より大和川・石川クリーン作戦の報告を行って頂きました。その後、私より次年度委員会の活動計画を、4月15日に行われた次年度の為の地区研修・協議会・社会奉仕部門のディスカッション内容の披露と共に行いました。同じ事を繰り返すだけではなく、もっと勉強し、絶えず進化して行かなければならぬと気を引き締めなおす機会を頂き感謝しております。

今回は初めて使用した会場であったため、事前の準備、当日の設営・運営から撤収まで不安要素もありましたが、現・次年度委員の多数のご出席とご協力の下、滞りなく進めることができ、非常に感謝しております。本当に有り難うございました。

今回の新旧クラブ委員長会議が、地区内全てのクラブと我々委員会のさらなる進化に繋がったことと確信するとともに、ご参加頂いた皆さんに微力ながら何かを伝えることが出来た機会であったことと信じ、第2回クラブ委員長会議の報告とさせて頂きます。



青少年交換 米子・広島研修 報告

ROTEX 会長 栗 正 絵 美

2017年5月13日から15日にかけて、青少年交換プログラムに参加している来日学生と派遣候補生、青少年交換委員会の委員の方々、ROTEXで2泊3日の米子・広島研修に行ってきました。広島旅行は毎年行われており、平和学習などを通じて日本の文化を体験することを目的としています。

今年は、来日学生が8名(アメリカ5名、フランス2名、フィンランド1名)と派遣候補生が1名(ポーランドに派遣予定) 参加しました。3日間を通じて、来日学生同士の仲がさらに深まることはもちろん、派遣候補生、ROTEXともたくさん交流し、とても有意義な時間となりました。

1日目は、津山城見学、蒜山高原観光を経て、RIJYEC米子会議の懇親会とその後のROTEX全国大会に参加しました。津山城ではボランティアガイドの方に園内を詳しくガイドをしていただきました。ガイドの方のお子様が青少年交換プログラム経験者ということで、とても親切にしてくださいいい思い出になりました。また、蒜山高原では、ソフトクリームを食べたり、乗馬体験をしたりしてとても楽しい時間を過ごせました。

米子での懇親会では、他の地区に留学している来日学生や他地区の派遣候補生、ROTEXとの交流をすることができ貴重な経験となりました。夜はホテルで花火をしたことも楽しい思い出の一つです。

2日目は、お好み焼き作り体験と宮島での厳島神社見学をしました。広島風お好み焼きを初めて食べた来日学生も多く、大阪に帰ったらホストファミリーに作る!と言っていたのがとても印象的でした。厳島神社ではたくさん写真を撮ったり、お土産を買ったり、海で少し遊んだりと各自楽しい時間を過ごせました。

3日目は、平和記念公園に向かい、平和について学びました。ガイドの方に原爆ドームや公園内を案内していただきたり、資料館を見学したり、被爆経験者の方のお話を伺ったりと、とても貴重な経験をすることができました。

2泊3日、お天気も良く、今年度最後の研修旅行ということで、来日学生と派遣候補生だけでなくROTEXにとってもとても楽しい時間となりました。こういった素晴らしい経験の機会を与えてくださる第2660地区的皆様には深く感謝いたします。



IM第4組ロータリーデー 報告

東大阪中央RC 会長

小川 高 弘
浅野 光男

実行委員長

(東大阪中央RC)

テーマ：『私たちの奉仕』

サブテーマ：「経験の分かち合いと、成長のために」

日時：2017年4月8日（土）午後1：30～

場所：シェラトン都ホテル大阪4階「浪速の間」

登録者数：362名

出席者数：231名

本年度のIMロータリーデーは、昨年度のロータリーデー（ホストクラブ：大阪柏原RC）の取り組みをさらに深める形で行われました。従来行なわれてきた講演会型のIMRDではなく、各クラブが積極的に参加し、IMRDそのものが、ロータリーの真髄である奉仕活動を推進させるものにしようとの理念で本年度は取り組むことができました。

各クラブが今まで行ってきた奉仕の中で、代表するものをIMRDにおいてプレゼンテーションをし、その奉仕を実行するにあたって取り組んだ内容、問題点、苦労、よかつた点、成果などを、それぞれのクラブのスタイルで発表していただきました。どのクラブもプレゼン

のためによく準備してくださり、合わせて作成した資料と共に、今後の各クラブの奉仕活動の参考になるものでした。新しい取り組みでしたので、準備を始めた当初は、理解してご協力いただけるのかとの心配はありましたが、結果は、各クラブが本当に積極的に取り組んでください、意義のあるIMRDとなりました。

また、従来は講演料などに用いられてきた登録料を、IM第4組全体の奉仕活動として、昨年度の熊本大地震で最も被害が大きかった益城町の復興課が取り組んでいる「未来トーク」という、若者たちがこれからの益城町の将来を考え、復興に寄与しようとする斬新なプロジェクトの推進費用として寄付することにし、3月4日に現地を訪問し、益城町の副町長ご臨席のもと、支援金を若者代表の方々にお渡ししてきました。そのニュースは現地の新聞のみならず、2日後の朝日新聞大阪版にも取り上げていただき、ロータリークラブが、地域に貢献する様子をアピールすることができました。

奉仕こそロータリーの存在意義であることを各クラブも再度確認し、アイディアを分かち合い、これからさらに各クラブの奉仕活動が充実して、社会に貢献するIM第4組でありたいと願っています。

最後になりましたが、松本ガバナー、林ガバナー補佐、百濟ガバナー補佐エレクト他、多数のご来賓の方々にお越しいただき、ありがとうございました。また、新しい取り組みであったにもかかわらず、快く取り組んでくださったIM4組の各クラブの会長、幹事、ならびにIMRD担当者の皆様、また当日ご参加くださった皆様に心から感謝申し上げます。



IM第7組ロータリーデー 報告

大阪南RC 会長

小倉 宏之
小八木 規之

(大阪南RC)

ホストクラブ：大阪南RC

日時：2017年3月18日(土) 12:30~16:30

場所：リーガロイヤルNCB 2階『松の間』

メインテーマ：そこにある生命(いのち)より深く生きるために

講師：原 純一 氏

登録者：218名

平成29年3月18日、リーガロイヤルNCB 松の間におきまして、第2660地区ガバナー主催、大阪南RCがホストとしてIM第7組ロータリーデーが開催されました。当日は7組内全9クラブ、200名を超える会員の皆様にご登録をいただきました。

今回のロータリーデーは、テーマを「そこにある命・より深く生きるために」と題し、基調講演には大阪市立総合医療センター副院長・小児血液腫瘍科・一般社団法人こどものホスピスプロジェクト副理事長の原 純一先生をお招きして「より深く生きる 医療の現場から」というタイトルで、全国にいる重度の小児がん患者の現状や、医療現場での対応、また、その後の児童の生活や家族の現状などを約1時間に亘り詳しくお話をいただきました。

続いてコーヒーブレイクに入りましたが、その中で、基調講演を受けて、我々ロータリアンとして終末期の児童やそのご家族に対し、できることは何か、どのようなニーズがあるかなどを話し合っていただきましたようにお願いいたしました。この問題は決して他人事ではなく、必ず身边にそのような境遇の方がいらっしゃる、また、将来同じような状況に陥ることがあるかも知れないという切実なことであるということをご理解いただきました。

本会議として、TSURUMIこどもホスピス事務局長。NPO運営コンサルに取り組んでいた折に、CHPの取り組みに出会い、地域社会で子どもが大切にされるコミュニティづくりに共感し関わることに。開業とともに、現職に就かれている、水谷綾氏をコーディネーターとしてお迎えし、パネリストには基調講演をお願いした、原純一先生、TSURUMIこどもホスピス代表理事。重い病気をもつ子どもの親として、病気をもつ子どもや家族が気軽に集い安らげる場の必要性を感じ、当法人を結成した。(株)ワン・トゥー・テン・ホ

ールディングス代表取締役専務の高場秀樹さん、娘が幼少期に脳腫瘍、小学5年生時に白血病を発症。入院時に子どものホスピスプロジェクトに出会い、TSURUMIこどもホスピス開設前からプログラムに関わる。現在、TSURUMIこどもホスピスメンバーの北東恭子さん、大阪南ローターアクト会長で、初めてこどもホスピスに関わり、事業の中で子供たちと直接触れ合い問題意識に直面した実感をもつ、前田優貴子さん、そして当クラブ中村剛社会奉仕担当理事の5名によるパネルディスカッションを行いました。

コーディネーターの水谷さんの進行で、各パネリストに夫々の立場での取り組みについてお話をいただきました。はじめに高場さんから、TURUMIこどもホスピスの成り立ちや現状、運営の説明があり、北東さんからは実際にお子様との生活の中で今、不足していることや、希望を伺いました。RACの前田さんからは、昨年、当クラブの社会奉仕事業でこどもホスピスに行った際、体験したことや感じたこと、RACとして取り組む事の可能性などのお話が出ました。又、中村理事からは、実際に社会奉仕事業を行った結果、児童の置かれている環境や、こどもホスピスの運営において将来、何が必要なのか、ロータリークラブ、またロータリアンとして何ができるのかなどの問い合わせや提案があり、原先生からは、医療を超えたところにある、終末期の児童とそのご家族に必要なものについてのご説明を頂きました。

内容として、大変重いものではありましたが、そこには確実にニーズが存在し、我々ロータリアンとして取り組むべき課題が存在しているということを理解できました。本年度のテーマ、「和合で明るく有意義に」にそった、ロータリーデーとなりました。皆様のご協力に厚く御礼申し上げます。



IM第8組ロータリーデー 報告

大阪イブニングRC 会長 末吉 勘四郎重久
実行委員長 奥 公男
(大阪イブニングRC)

テーマ：人類に奉仕するロータリー
サブテーマ：都市における大規模災害に備えて
ホストクラブ：大阪イブニングRC
日時：2017年4月22日(土) 13:00～17:00
場所：天王寺都ホテル
登録者数：299名
出席者数：113名

本年度の国際ロータリー第2660地区IM第8組のロータリーデーは、都市災害などの第一人者の河田恵昭氏をお迎えしてご講演いただきました。

今、わが国で起きている大規模災害に対して我々は何をすれば良いのかと問われて、即座に答えがお分かりになる方は少ないのではないかと思います。起きる前の準備はどうするべきなのでしょうか。また、東南海地震などはいつ起きてても不思議ではないと言われ、それによる津波は最大10メートルを超す予測です。

一度起きれば大阪の経済がストップしてしまいます。家族や従業員の方々、また住居地の近隣の方々などに対して、いかに減災・防災の対応について享受できるか考えてみることが大切です。

この講演に先立ちまして、各RCには河田氏の著書「これからの大規模災害に備えて」を配布させていただきました。この本は、家で・学校で・外出先で、もし災害にあつたら？ 年々、大災害が増加し、被害も拡大しています。いつどこで災害に遭っても命と財産を守れる「減災」社会に変えていくにはどうしたらよいか。災害のメカニズムを知り、適切な危機管理能力を身につけ、みなさんが自分で考えて行動できるようになるための一冊です。

わが国の長期的な災害発生の傾向は、①地球温暖化による風水害の激化傾向。台風の大型化・総雨量の増加・集中豪雨・ゲリラ豪雨の頻発。②高潮の脅威の増加。海面上昇の継続・既存防災施設の機能不足・人工島の地盤沈下。③2100年頃まで続く地震・火山噴火活動の活発化。南海トラフ地震・首都直下地震の発生・地方での活断層地震の頻発・富士山をはじめ活火山の噴火危険の継続。等々があるそうです。

ロータリアン一人ひとりが、これらのことと真剣に考え、都市における大規模災害に備えるとても素晴らしい機会になったことだと思います。皆様のご参加、ありがとうございました。



国際ロータリー第2660地区 ロータリー学友会 加盟認証状伝達式 報告

溝畠正信
(東大阪東RC)

2017年5月13日(土) 国際ロータリー第2660地区 ロータリー学友会加盟認証状伝達式が、ロータリー学友38名、学友出身でロータリアンになった人を含めロータリアン35名、計73名参加のもとに開催されました。

松本進也ガバナーは挨拶で、「立野ガバナー年度の2015年12月5日、地区大会後にロータリー学友発足セレブションが開催され、約1年4ヶ月後の本年3月27日付でRIから加盟認証状が発行され、今日の日を迎えるました。RI本部や日本事務局に問い合わせたところ、本学友会がおそらく、日本では最初であるとのことでありました。よって、皆様は第2660地区のみならず、日本で第一号の学友会のチャーターメンバーでもあります。これは3年後に100周年を迎える日本のロータリー全体にとっても喜ばしいことでありますし、本日、ガバナーとして皆様と共に御祝いできることを有難く思う次第であります。古川会長はじめ、チャーターメンバーの皆さん一人ひとりが作り上げる初年度の活動は当地区にも、日本にとっても大きな意味があるでしょう。RIはロータリー学友会の創立を推奨しております。皆さんはその模範的存在となられることを期待しています。そして、皆さんの今後の活動が日本におけるロータリー学友の将来を左右すると言っても過言ではありません。先駆けである誇り、そして責任は表裏一体であります。是非、『第2660地区ロータリー学友会』の名を日本全国に、そして世界へ発信して頂くことを我々ロータリアンは願っています。」と話され、国際ロータリー第2660地区ロータリー学友会加盟認証状を古川義晃学友会会长に伝達されました。

2017年3月27日付け、ジョンFジャーム国際ロータ

リーアー会長署名の、「上記学友会は正式に結成され、役員と会員が組織規程および細則の順守に同意し ロータリー学友ネットワークへの加盟が認められました よって以下の署名をもってこれを証します」との認証状を受けました。

新しい定義のロータリー学友は、ロータリー青少年奉仕活動に参画した青少年、すなわちローター・アクト、インター・アクト、青少年交換、国際親善奨学生、グローバル補助金による奨学生、GSE、職業研修チーム、RYLA、ロータリー平和フェロー、米山奨学生を含むすべてのロータリープログラムの参加者です。

ロータリー活動の参加経験がある学友は、ロータリーにとっての有力な入会候補者となるだけでなく、クラブや地区の行事における講演者、プロジェクトの参加者、財団への寄付者として、ロータリーの活動や奉仕をサポートできます。

なお、RI第2660地区 ロータリー学友会役員は、

会長	古川義晃(チームRYLA)
副会長	矢野 郁(ロータリー財団)
副会長	何 玉翠(米山学友)
幹事	田 原至(チームRYLA)
幹事	白川史人(ローター・アクト)
会計	栗正絵美(ROTEX)
会計監査	潘 振興(米山学友)

です。

ロータリーファミリーである、ロータリー学友の今後の活動に期待するとともに、ロータリー会員の皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。





Rotary
Zones 1 & 2 & 3



コーディネーター **NEWS**

2017年6月号

発行 : Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター
今月号の担当 Zone 3RC

■ 2017年国際ロータリー理事会で新ゾーン編成発表

日本のロータリークラブ会員は、ここ数年下げ止まりで微増というところです。世界では、インド、台湾、韓国などが大きく会員数が伸びました。それを受け、8年ごとに見直しされる世界34ゾーンの編成が国際ロータリー理事会で見直されました。それによると日本は、第3ゾーンは今までの11地区に第2ゾーンから2630地区(岐阜県・三重県)が加わり約35,300名となります。第2ゾーンは第1ゾーンから2570地区(埼玉西北)と2770地区(埼玉東南)と2790地区(千葉)2820地区(茨城)と2840地区(群馬)が加わり約35,400名となります。第1ゾーンは日本の9地区にバングラデシュとインドネシアとパキスタンが加わり約31,200名と編成されました。第1ゾーンに外国が加わっても、ロータリー研究会や他のセミナーはいままで通り日本の全地区合同で開催されます。この編成は、今年6月の国際ロータリー理事会で微調整があり、2020年までに移行が完了する予定です。

■ ゾーンとは

国際ロータリー会長指名委員と国際ロータリー理事を選出するために、国際ロータリー理事会が決めたものです。34ゾーンあり、目安の会員数は1ゾーン35,000名です。理事は17名で任期が2年、34ゾーンの奇数ゾーンからのと偶数ゾーンから交互に選出されます。現在の日本の理事は、第2ゾーンの斎藤直美理事(豊田RC)です。また、各ゾーンには国際ロータリー会長の指名により、国際ロータリー研修リーダー、ロータリーコーディネーター、ロータリー公共イメージコーディネーター、ロータリー財団地域コーディネーターなどの委員が置かれています。

■ クラブ 会員数

Zone 1	829	28,740
Zone 2	652	28,202
Zone 3	791	32,846
合 計	2,272	89,788

2017年4月30日現在のClub Centralのデーターです。

第2ゾーンの数値には
GUAM,MICRONESIA,NORTHERN MARIANAS, PALAUが含まれます。

■ BOX登録件数 196件

2017年5月14日現在



世界同期のコーディネーター
シカゴでコーディネーターセミナー
2014年3月

今年度6月で日本のゾーンの3人のコーディネーターが任期満了となります。第1ゾーンの渡辺敏彦公共イメージコーディネーター、第2ゾーンの高野孫左エ門公共イメージコーディネーター、第3ゾーン安満良明ロータリーコーディネーターです。2014年3月ご一緒にシカゴで5日間の研修を受けたことが始まりでした。コーディネーターはそれぞれの部門で地区とクラブの支援が目的です。様々な地区と分区、グループでお招きいただき、ありがとうございました。皆様のお役に立てたかどうか心配です。また、次年度からは新しいコーディネーターと継続のコーディネーターがおられますので、素晴らしい方々ですので、ぜひ声をかけてください。

第3ゾーン ロータリーコーディネーター 安満 良明

米山記念館便り 福島と邂逅

シリーズ 10 米山梅吉の横顔

米山梅吉は、大正6年(49歳)に目賀田種太郎委員長の政府特派財政経済委員に任命されました。一行はサンフランシスコ到着後、セントルイス、シカゴ、ニューヨーク、ワシントンなどで、朝野の要人と交流をかさねましたが、米山は一人「南方に旅行し日米綿花に関し将来の発展に就き取調べをなしたること」のためにダラスに向かい、大正7年



帰国後大正天皇に拝謁、下賜された金杯

の元旦を福島喜三次と共にしました。福島家のサイン帳には「はからずも御親切になり此地に新年を迎へ候を永く記念すべく候 大正7年1月元旦 米山梅吉」と記され、俳句3首を残しています。福島は当時ダラスRC会員でしたから、ロータリーの話もしたのではないかと推測されています。

米山梅吉記念館のホームページが新しくなりました。

米山梅吉に関する年表や人物像などの記述を充実させました。2019年には記念館創立50周年を迎えますので、その記念事業の一環としてリニューアルしたものです。ぜひご覧ください。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>
Email:yumh@ai.tnc.ne.jp
[開館時間] 午前10時～午後4時
[休館日] 月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)



米山梅吉関連図書の紹介



B5判 記念館35周年記念誌
本文268ページ／2,500円

米山梅吉の聲音 記念館刊

米山梅吉の「生い立ちと人となり」「ロータリーとのかかわり」「記念館の歴史」などが詳細に解説されています。

資料編としては、米山梅吉の会議や大会での挨拶や講演、ロータリー月報やラジオ放送の内容なども掲載。記念館所蔵の図書目録、年表など網羅されています。

「ロータリーの友」誌 6月号推奨記事のご紹介

ロータリーの友 地区委員

一瓢秀次
(大阪北RC)

【横組書記事より】

P.03 RI会長メッセージ「手を差し伸べたいという思いから」

感想) “それぞれの世代が、次の世代の面倒を見、自分たちの時代より良くなって欲しいという普遍的な願望を見て取ることが出来ます”。この普遍的な願望が叶わなくなったアメリカが、今、喘いでいて、結果としてトランプ大統領を誕生させることになったように思う。日米を含む先進国全体に広がっているこの閉塞感は正にこの普遍的な願望が叶わなくなって来ているのが理由かもしれない。

P.12 カンボジアに図書館を寄贈 交野RC 佐藤義也

P.15 3カ国3クラブで図書館建設 吹田RC 宮脇一彦

P.16 【ロータリー財団100周年を祝う】100年以上続く企業から永続性を学ぶ

- ・ファミリービジネスは脆さも抱えているが、世界的に見直されている
- ・日本企業の97%はファミリービジネス
- ・上場企業の53%がファミリービジネス
- ・100年超の企業の殆どがファミリービジネス

感想) 以前のロータリーの友で、200年を超える企業クラブ、エノキアン協会が紹介されていたが、改めて長寿のファミリービジネスについて考えさせられた。

P.48 新クラブ「大阪水都RC」

【縦組書記事より】

P.04 地球温暖化防止の切り札は?

- ・日本のCO₂の排出量は、世界題位5位(1位中国、2位米国)
- ・原油の80%は中東から輸入
- ・30万トンのタンカー毎日3隻、日本から中東で約20日を要するので、常時60隻のタンカーが日本と中東間を航行している。
- ・風力発電の世界の設備容量は490GW、原発は390GWなので、風力の方が多い。因みに太陽光は280GW。
- ・発電の自然エネルギーの依存率は、デンマーク40%、ドイツやスペインで15%、それに対して日本は2.9%
- ・日本で有力な自然エネルギーは、地熱発電。火山国日本の地熱発電のポテンシャルは世界3位、しかも地熱発電用蒸気タービンは世界の70%が日本製。

感想) 東北震災以来、原発に多くを期待できなくなった今、(私は、安全な原発は稼働すべきと思うのですが)、自然エネルギーの開発が急務だと思う。昼間の晴れた日しか発電しない太陽光発電よりも、日本の国土を活かせて安定的に電気を発電できる地熱発電が、日本の有望な自然エネルギーだと考える。

P.17 実業家にみる長寿の鍵 鳥取RC 塩 宏

- ・日本の長命な職業は、1位：宗教家、2位：実業家。
- ・長寿の秘訣は、粗食、平常心、平穏心

感想) 長寿の秘訣と長命な職業が宗教家というのは、なるほど思うが、実業家が粗食・平常心・平穏心でいることは極めて難しいと思うのだが。

P.20 ロータリー柳壇 大阪西RC 鴨谷瑠美子、大阪東淀ちゃやまちRC 小坂克彦、豊中RC 関谷洋子

P.33 ロータリーアットワーク「模擬裁判の出前授業と法廷見学を終えて」(大阪そねざきRC)

貴クラブの活動のヒントに成ると思います。ご利用ください。

また、貴クラブの活動の様子を「ロータリーの友」へご投稿お願ひいたします。



米山奨学委員会／ロータリー財団

■地区米山奨学委員会より

2017年 3月末 全国寄付金累計額	1,143,193,524円	(前年度比 8,060万円減)
第2660地区寄付金累計額	77,674,704円	(前年度比 4.17%増)
全国寄付累計トップ10		
1. 第2650地区	80,473,055円	6. 第2590地区 53,041,860円
2. 第2660地区	77,674,704円	7. 第2640地区 46,319,350円
3. 第2750地区	66,419,381円	8. 第2770地区 44,454,500円
4. 第2760地区	62,594,311円	9. 第2780地区 38,853,297円
5. 第2580地区	59,179,000円	10. 第2630地区 37,564,237円

■米山功労者 次の方たちに米山功労者の称号が贈られました(2017年3月)。

氏名	回数	クラブ名
北野 龍二	5	吹田 R C
末吉 勘四郎重久	1	大阪イブニング R C
上野 勝	1	大阪城北 R C
青木 義明	1	大阪城北 R C
土橋 忠三郎	1	大阪城北 R C
木野 稔	1	大阪城北 R C

氏名	回数	クラブ名
柴田 洋	2	大阪城北 R C
森本 匡昭	4	大阪城北 R C
小南 賢二	4	大阪平野 R C
渡邊 斌	6	東大阪中央 R C

■米山功労クラブ 次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました(2017年3月)。

クラブ名	回数
高槻 R C	22
大阪城北 R C	30

■ポール・ハリス・フェロー 次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました(2017年3月)。

氏名	クラブ名
浅井 勝彌	香里園 R C

■マルチプル・ポール・ハリス・フェロー 次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです(2017年3月)。

氏名	回数	クラブ名
吉竹 賢祐	1	吹田 R C
河内 幸枝	2	吹田 R C
片山 美智子	2	高槻 R C

■ベネファクター 次の方にベネファクターの称号が贈られました(2017年3月)。

氏名	クラブ名
森 輝彦	大阪北 R C

2016-17年度 ロータリー財団 年次基金寄付 一覧表

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	年次寄付
八尾中央	16	\$721	\$11,536
大阪中央	41	\$383	\$15,714
大阪中之島	33	\$374	\$12,337
池田くれは	32	\$315	\$10,083
茨木西	25	\$287	\$7,170
大阪東	122	\$269	\$32,863
東大阪東	60	\$246	\$14,755
大阪大淀	40	\$244	\$9,780
大阪なにわ	25	\$226	\$5,649
東大阪	78	\$214	\$16,710
大阪咲洲	18	\$212	\$3,815
守口イブニング	23	\$210	\$4,831
香里園	13	\$208	\$2,708
大阪西北	46	\$207	\$9,540
大阪リバーサイド	31	\$200	\$6,200
大阪梅田東	37	\$196	\$7,240
大阪西	88	\$195	\$17,173
八尾東	28	\$192	\$5,368
大阪うつぼ	34	\$187	\$6,357
大阪梅田	26	\$184	\$4,790
大阪天満橋	56	\$184	\$10,310
大阪天王寺	51	\$183	\$9,356
豊中千里	37	\$182	\$6,750
大阪淀川	32	\$181	\$5,800
大阪心斎橋	36	\$181	\$6,513
摂津	31	\$179	\$5,555
大阪柏原	27	\$177	\$4,770
茨木	28	\$176	\$4,918
くずは	62	\$174	\$10,789
東大阪中央	23	\$172	\$3,956
大阪南	157	\$172	\$26,936
新大阪	33	\$171	\$5,643
大阪西南	92	\$169	\$15,530
大阪船場	38	\$168	\$6,400
枚方	50	\$168	\$8,416
吹田	62	\$168	\$10,424
高槻東	36	\$165	\$5,930
大阪ユニバーサルシティ	34	\$165	\$5,600
大阪北	183	\$163	\$29,851
大東中央	28	\$162	\$4,550
大阪フレンド	26	\$160	\$4,160

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	年次寄付
大阪東南	35	\$160	\$5,600
大阪帝塚山	46	\$160	\$7,360
大阪難波	58	\$158	\$9,180
大阪大手前	37	\$155	\$5,740
高槻西	21	\$152	\$3,195
大阪	266	\$151	\$40,246
大阪御堂筋本町	52	\$151	\$7,860
大阪堂島	28	\$150	\$4,190
大阪城南	50	\$149	\$7,451
大阪鶴見	31	\$147	\$4,572
吹田江坂	32	\$147	\$4,706
大阪そねざき	35	\$142	\$4,960
池田	35	\$138	\$4,840
吹田西	49	\$137	\$6,720
豊中	42	\$137	\$5,747
八尾	56	\$135	\$7,562
大東	39	\$134	\$5,218
高槻	49	\$132	\$6,485
千里	31	\$130	\$4,040
箕面千里中央	24	\$129	\$3,100
東大阪みどり	22	\$121	\$2,655
守口	41	\$117	\$4,800
門真	28	\$113	\$3,170
大阪城東	37	\$112	\$4,150
大阪東淀ちややまち	29	\$103	\$2,974
寝屋川	40	\$100	\$4,000
豊中南	22	\$94	\$2,076
大阪城北	58	\$86	\$5,000
千里メイプル	23	\$85	\$1,962
大阪イブニング	13	\$85	\$1,100
箕面	27	\$76	\$2,059
大阪平野	37	\$69	\$2,538
茨木東	41	\$65	\$2,675
東大阪西	29	\$57	\$1,660
交野	38	\$46	\$1,753
四条畷	5	\$30	\$150
大阪北梅田	65	\$24	\$1,540
大阪ネクスト	21	\$18	\$388
大阪アーバン	29	\$10	\$294
大阪みおつくし	17	\$0	\$0

(2017.5.13 現在)

7月期初	地区平均	地区年次寄付合計
3,576	\$165.13	\$590,489



2016-17年度 ポリオ・プラス基金寄付 一覧表

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	ポリオ・プラス基金寄付
八尾中央	16	\$203.23	\$3,251.65
大阪南	157	\$78.01	\$12,247.06
大阪フレンド	26	\$73.09	\$1,900.37
池田くれは	32	\$72.19	\$2,310.00
大阪難波	58	\$69.51	\$4,031.72
八尾	56	\$68.98	\$3,863.01
茨木	28	\$68.33	\$1,913.21
大阪中央	41	\$67.70	\$2,775.65
高槻	49	\$66.81	\$3,273.60
大阪天満橋	56	\$65.98	\$3,694.99
八尾東	28	\$65.03	\$1,820.81
豊中千里	37	\$64.64	\$2,391.83
千里メイプル	23	\$64.62	\$1,486.34
大阪北	183	\$64.26	\$11,759.08
大阪北梅田	65	\$64.13	\$4,168.29
東大阪中央	23	\$63.43	\$1,458.86
大阪船場	38	\$63.16	\$2,400.00
東大阪東	60	\$63.16	\$3,789.43
吹田西	49	\$62.89	\$3,081.49
大阪梅田	26	\$62.78	\$1,632.24
門真	28	\$62.48	\$1,749.43
守口イブニング	23	\$62.48	\$1,437.00
大阪なにわ	25	\$62.40	\$1,560.00
大阪西南	92	\$62.36	\$5,736.97
大阪ユニバーサルシティ	34	\$62.32	\$2,118.87
大阪鶴見	31	\$62.24	\$1,929.43
東大阪	78	\$62.18	\$4,849.74
大阪帝塚山	46	\$61.71	\$2,838.86
高槻西	21	\$61.64	\$1,294.34
大阪東	122	\$61.62	\$7,518.10
茨木西	25	\$61.37	\$1,534.25
大阪城南	50	\$61.20	\$3,060.00
大阪天王寺	51	\$61.18	\$3,120.00
くずは	62	\$61.10	\$3,788.24
大阪西	88	\$60.90	\$5,358.87
大阪	266	\$60.78	\$16,167.42
大阪リバーサイド	31	\$60.30	\$1,869.43
大阪東南	35	\$60.27	\$2,109.43
枚方	50	\$60.19	\$3,009.43
大阪咲洲	18	\$60.00	\$1,080.00
大阪柏原	27	\$60.00	\$1,620.00

クラブ名	7月期初の会員数	クラブ平均	ポリオ・プラス基金寄付
大阪城北	58	\$60.00	\$3,480.00
大阪中之島	33	\$58.75	\$1,938.87
豊中	42	\$58.52	\$2,457.74
大阪心斎橋	36	\$58.48	\$2,105.10
大阪東淀ちややまち	29	\$58.26	\$1,689.43
大阪うつぼ	34	\$58.12	\$1,976.12
大阪大手前	37	\$56.76	\$2,100.00
大阪御堂筋本町	52	\$56.72	\$2,949.43
茨木東	41	\$56.60	\$2,320.60
大阪淀川	32	\$55.44	\$1,774.03
吹田江坂	32	\$55.14	\$1,764.60
東大阪みどり	22	\$54.51	\$1,199.26
東大阪西	29	\$54.48	\$1,580.00
大阪西北	46	\$53.07	\$2,441.27
摂津	31	\$50.30	\$1,559.43
大阪城東	37	\$50.25	\$1,859.43
寝屋川	40	\$50.24	\$2,009.43
香里園	13	\$46.42	\$603.40
大東	39	\$46.15	\$1,799.86
大東中央	28	\$45.00	\$1,260.00
大阪堂島	28	\$43.10	\$1,206.90
大阪平野	37	\$39.66	\$1,467.58
池田	35	\$39.13	\$1,369.43
豊中南	22	\$38.59	\$849.00
千里	31	\$36.77	\$1,140.00
箕面	27	\$36.31	\$980.34
吹田	62	\$29.41	\$1,823.42
守口	41	\$27.27	\$1,118.00
大阪イブニング	13	\$15.38	\$200.00
大阪梅田東	37	\$4.86	\$180.00
大阪そねざき	35	\$2.97	\$103.83
大阪大淀	40	\$0.47	\$18.87
大阪アーバン	29	\$0.33	\$9.43
新大阪	33	\$0.29	\$9.43
交野	38	\$0.00	\$0.00
箕面千里中央	24	\$0.00	\$0.00
大阪みおつくし	17	\$0.00	\$0.00
大阪ネクスト	21	\$0.00	\$0.00
四条畷	5	\$0.00	\$0.00
高槻東	36	\$0.00	\$0.00

(2017.5.13 現在)

7月期初	地区平均	ポリオ・プラス基金寄付合計
3,576	\$54.91	\$196,343.67

2016–17年度 米山奨学会 寄付状況

2017年4月末日現在

クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数 (1月1日)	特別寄付者 割合 (%)	個人平均寄付額
大阪リバーサイド	930,000	780,000	1,710,000	31	71.0	55,161
大阪鶴見	157,500	1,586,000	1,743,500	32	78.1	54,484
大阪大淀	217,500	1,891,950	2,109,450	44	75.0	47,942
池田くれは	160,000	1,235,000	1,395,000	34	97.1	41,029
大阪ユニバーサルシティ	170,000	1,215,000	1,385,000	34	100.0	40,735
大阪中之島	320,000	825,000	1,145,000	32	100.0	35,781
守口イズニング	117,500	700,000	817,500	23	108.7	35,543
大阪東淀ちややまち	140,000	775,000	915,000	27	103.7	33,888
東大阪東	300,000	1,748,000	2,048,000	61	62.3	33,573
吹田	315,000	1,800,000	2,115,000	64	93.7	33,046
東大阪中央	115,000	630,000	745,000	23	91.3	32,391
大阪天王寺	255,000	1,390,000	1,645,000	52	103.8	31,634
大阪東	735,000	3,130,000	3,865,000	123	103.3	31,422
大阪うつぼ	167,500	840,000	1,007,500	33	100.0	30,530
大阪城東	180,000	885,000	1,065,000	35	80.0	30,428
大阪東南	172,500	850,000	1,022,500	34	100.0	30,073
大阪咲洲	90,000	450,000	540,000	18	77.8	30,000
大阪心斎橋	177,500	868,000	1,045,500	36	100.0	29,041
大阪梅田	137,500	700,000	837,500	29	96.6	28,879
高槻東	288,000	720,000	1,008,000	36	94.4	28,000
豊中南	55,000	530,000	585,000	21	81.0	27,857
大阪北	1,104,000	3,805,000	4,909,000	181	63.5	27,121
八尾	290,000	1,280,000	1,570,000	58	87.9	27,068
千里	155,000	677,000	832,000	31	87.1	26,838
茨木	290,000	515,000	805,000	30	103.3	26,833
大阪難波	342,000	1,160,000	1,502,000	56	100.0	26,821
大東中央	70,000	665,000	735,000	28	85.7	26,250
大阪御堂筋本町	250,000	1,000,000	1,250,000	48	108.3	26,041
東大阪みどり	110,000	460,000	570,000	22	72.7	25,909
豊中	252,000	751,000	1,003,000	40	72.5	25,075
吹田西	245,000	930,000	1,175,000	49	65.3	23,979
大阪西南	462,500	1,755,000	2,217,500	93	73.1	23,844
香里園	50,000	235,000	285,000	12	125.0	23,750
大阪西北	230,000	860,000	1,090,000	46	50.0	23,695
東大阪	392,500	1,450,000	1,842,500	79	60.8	23,322
枚方	250,000	910,000	1,160,000	50	96.0	23,200
吹田江坂	162,500	600,000	762,500	33	90.9	23,106
大阪城南	252,500	873,474	1,125,974	50	24.0	22,519
大阪	1,355,000	4,835,000	6,190,000	276	51.8	22,427
大阪西	445,000	1,500,000	1,945,000	89	39.3	21,853
大阪堂島	108,000	478,960	586,960	27	103.7	21,739
大阪南	628,000	2,846,000	3,474,000	164	70.1	21,182



クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数 (1月1日)	特別寄付者 割合 (%)	個人平均寄付額
茨木西	122,500	375,000	497,500	24	104.2	20,729
大阪柏原	132,500	395,000	527,500	26	100.0	20,288
摂津	160,000	498,000	658,000	33	100.0	19,939
大阪船場	234,000	560,000	794,000	40	100.0	19,850
八尾中央	80,000	234,000	314,000	16	81.2	19,625
大東	190,000	570,000	760,000	39	97.4	19,487
大阪なにわ	122,500	324,000	446,500	23	52.2	19,413
大阪淀川	75,000	500,000	575,000	30	100.0	19,166
大阪中央	217,500	591,750	809,250	46	100.0	17,592
千里メイプル	120,000	264,000	384,000	22	86.4	17,454
八尾東	140,000	332,500	472,500	28	85.7	16,875
大阪大手前	222,000	350,000	572,000	35	100.0	16,342
大阪帝塚山	235,000	495,000	730,000	47	70.2	15,531
守口	212,000	443,000	655,000	43	100.0	15,232
大阪城北	292,500	600,000	892,500	59	10.2	15,127
箕面千里中央	112,500	220,000	332,500	22	59.1	15,113
大阪天満橋	145,000	725,000	870,000	58	100.0	15,000
新大阪	335,000	164,000	499,000	34	55.9	14,676
箕面	137,500	260,000	397,500	28	82.1	14,196
東大阪西	84,000	280,000	364,000	27	70.4	13,481
大阪そねざき	245,000	200,000	445,000	34	47.1	13,088
大阪イブニング	65,000	100,000	165,000	13	61.5	12,692
大阪フレンド	132,500	205,000	337,500	27	40.7	12,500
高槻西	105,000	150,560	255,560	21	52.4	12,169
茨木東	202,500	280,010	482,510	41	68.3	11,768
大阪ネクスト	115,000	165,000	280,000	24	54.2	11,666
大阪梅田東	185,000	265,000	450,000	39	23.1	11,538
大阪アーバン	152,500	189,000	341,500	30	66.7	11,383
大阪平野	200,000	275,000	475,000	43	18.6	11,046
豊中千里	180,000	200,000	380,000	35	8.6	10,857
高槻	247,500	267,500	515,000	50	36.0	10,300
門真	140,000	155,000	295,000	29	106.9	10,172
四條畷	50,000	0	50,000	5	0	10,000
池田	272,000	0	272,000	33	0	8,242
大阪みおつくし	85,000	0	85,000	12	0	7,083
くずは	369,000	0	369,000	62	0	5,951
交野	114,000	100,000	214,000	38	2.6	5,631
大阪北梅田	335,000	0	335,000	65	0	5,153
寝屋川	200,000	0	200,000	40	0	5,000
合計	19,409,000	61,868,704	81,277,704	3,605	69.0%	22,545

文庫通信 (356号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約24,000点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

最近のロータリー情報から

- ◎ロータリーと茶の心 千 玄室 2017 4p (D.2690地区大会記念誌)
- ◎日本ロータリーの昔話 4~7 深川純一 伊丹RC 2016 4p (純ちゃんのコーナー PartXV)
- ◎日本のロータリアンの使命 塚原房樹 2016 2p (D.2510月信)
- ◎ロータリー会員から真のロータリアンへの進化 三木 明 2016 1p (D.2680月信)
- ◎ロータリアンにとって『職業奉仕』とは 藤林豊明 2016 2p (D.2580地区大会記念誌)
- ◎ロータリーの魅力とは何だろう 富田英壽 2017 2p (D.2700月信)
- ◎RIの向かっている道(三つの側面を通して) 桑月 心 2017 2p (D.2630月信)
- ◎今までの100年・そして現在 久世晴雅 2016 4p (D.2680地区大会記録誌)
- ◎会員を引き込む RLI日本支部 2015 3p (RLI参加者テキスト)
- ◎ロータリー財団を正しく理解する 鈴木一作 2016 5p

[以上申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館：午前10時～午後5時 休館：土・日・祝祭日

お知らせ

敬弔 一謹んでご冥福をお祈り申し上げます

木元 良三 会員 (吹田江坂RC) 2017年5月1日逝去 (享年68歳)

会長、幹事、理事
米山功労者 (マルチプル)、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、ベネファクター

井戸本 泰次 会員 (大阪中之島RC) 2017年5月17日逝去 (享年69歳)

会長エレクト、副会長
米山功労者、ポール・ハリス・フェロー

月信編集委員会からのおねがい

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-mailにてお願い致します。折り返しできるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

月信編集委員会

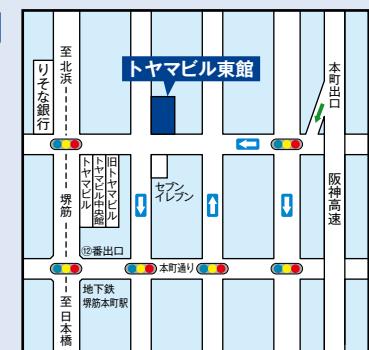
- | | |
|----------|---------------|
| ●ガバナー | 松本 進也 (大阪北RC) |
| ●地区代表幹事 | 浜田 晋 (大阪北RC) |
| ●地区副代表幹事 | 田中 真人 (大阪北RC) |
| ●担当地区幹事 | 大野 康裕 (大阪北RC) |
| ●事務局員 | 田中 実 (大阪北RC) |
| | 小原 楠緒 (大阪北RC) |
| | 船橋美紗子 |

2016-17年度 国際ロータリー 第2660地区 ガバナー事務所のご案内

●事務局スタッフ

ガバナー	松本 進也	所在地	〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11
地区代表幹事	浜田 晋	TEL	(06) 6264-2660
地区副代表幹事	田中 真人	FAX	(06) 6264-2661
	大野 康裕	E-mail	gov@ri2660.gr.jp
事務局長	栗正 久美	ホームページ	http://www.ri2660.gr.jp/
事務局員	井上 望美	勤務時間	9:30~18:00
	加茂 春日		
	船橋 美紗子		
	杉本 亜鶴巳	休日	土曜、日曜、祝日

トヤマビル東館
6階



※地下鉄堺筋線 堀筋本町 ⑫番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室(最多36名)を併設しております。詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。



国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6階

TEL : 06-6264-2660 FAX : 06-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 Japan

TEL : +81-6-6264-2660 FAX : +81-6-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp